



バスボードのSG基準(公開用)

SG Standard for Bathboard

一般財団法人 製品安全協会

バスボードのSG基準

SG Standard for Bath board

1. 基準の目的

この基準は、バスボードの安全性品質及び使用者が誤った使用をしないための必要事項について定め、一般消費者の身体に対する危害防止及び生命の安全を図ることを目的とする。

2. 適用範囲

この基準は、主として一般家庭で使用する浴そうの両ふちにかけて、浴そうへの出入りを容易にするバスボード（以下、「バスボード」という。）について適用する。ただし、昇降機能を持つものは除く。

3. 種類

バスボードの種類は、次のとおりとする。

- (1) 浴そうのサイズに合わせて取付けるもの
- (2) 専用の浴そうのみに取付けるもの

4. 安全性品質

バスボードの安全性品質は、次のとおりとする。

項目	基準	基準確認方法
1. 外観	1. 使用上支障のある反り、ねじれ、ひび割れ、傷、ばり等がないこと。また、端部が鋭利でないこと。	
2. 安定性	2. 安定性試験を行ったとき、転倒などないこと。	
3. 強度	3. バスボードの強度は次の通りとする。 (1) 座面の強度試験を行ったとき、破損及び使用上支障のある変形がないこと。 (2) 止め具の強度試験を行ったとき、止め具の外れやずれがなく各部に破損及び使用上支障のある変形がないこと。 なお、専用の浴そうのみに取付け	

項 目	基 準	基準確認方法
<p>4. すべり抵抗</p> <p>5. 落下衝撃</p> <p>6. 耐熱性</p>	<p>るものは除く。</p> <p>(3) ハンドルを有するものにあつては、ハンドルの垂直下方向強度試験を行ったとき、外れ、破損及び各部に異状がないこと。</p> <p>(4) ハンドルを有するものにあつては、ハンドルの水平方向強度試験を行ったとき、外れ、破損及び各部に異状がないこと。</p> <p>(5) ハンドルを有するものにあつては、ハンドルの垂直上方向強度試験を行ったとき、外れ、破損及び各部に異状がないこと。</p> <p>4. すべり抵抗試験を行ったとき、摩擦係数は0以上であること。</p> <p>5. 落下衝撃試験を行ったとき、外れ、破損及び各部に異状がないこと。</p> <p>6. 耐熱性試験を行ったとき、使用上支障のあるそり、ひび割れ、はく離、変形、変色等が生じないこと。</p>	

5. 表示及び取扱説明書

バスボードの表示及び取扱説明書は、次のとおりとする。

項 目	基 準	基 準 確 認 方 法
<p>1. 表示</p> <p>2. 取扱説明書</p>	<p>1. 製品には、容易に消えない方法で次の事項を表示すること。</p> <p>(1) 申請者(製造業者、輸入業者等)の名称又はその略号</p> <p>(2) 製造年月若しくは輸入年月又はその略号</p> <p>(3) 使用上の注意事項 火のそばに置かないこと。</p> <p>(4) 各部の材質、耐熱温度</p> <p>2. 製品には、次に示す趣旨の事項を記載した取扱説明書を添付すること。</p> <p>ただし、(1)については、一般消費者が購入時に容易に確認することができるよう梱包や包装外表面から見やすい箇所に記載すること。</p> <p>(6)は、安全警告表示(▲)を併記するなどして、より認知しやすいものであること。</p> <p>ただし、その製品に該当しない事項は省略してもよい。</p> <p>(1) 選択上の注意</p> <p>(a) 取り付け可能な浴そう寸法</p> <p>(b) バスボードを選定する際に使用する浴そうの縁に十分かかる大きさのものを選定する旨の説明事項。</p> <p>(2) 各部の名称(図で示すこと)</p> <p>(3) 組立及び浴槽への取付け方法</p> <p>(4) 使用者最大体重(kg)</p> <p>(5) 取扱説明書は必ず読み、読んだあと保管すること。</p> <p>(6) 使用上の注意事項</p> <p>(a) 使用前には各部を点検して使用すること。</p> <p>(b) 使用者の身体状況により安定性が確保出来ない場合は、介助者が付き</p>	

	<p>添うこと。</p> <p>(c) バスボードの上に立ち上がらないこと。</p> <p>(d) 子供の遊び道具として使用しないこと。</p> <p>(e) バスボードの上に物を置かないこと。</p> <p>(f) 座るときは中央部に座ること。</p> <p>(g) 使用する前に止め具が浴そうの内側に密着していることを確認すること。</p> <p>(h) 石けん水やシャンプー等で座面が滑りやすくなるため注意すること。</p> <p>(i) バスボードがずれたり、たわんだりして浴そう内に転落することがあるので注意すること。</p> <p>(j) 火のそばに置かないこと。</p> <p>(k) バスボードで湯をかき回したり、すのこ代わりに使用しないこと。</p> <p>(l) 湯を沸かし過ぎると温度によってバスボードが変形することがあるので注意すること。</p> <p>(m) バスボードがずれると転落することがあるので、特に注意すること。</p> <p>(n) ベビーバスをバスボードの上で使用すると転落する恐れがあるので使用しないこと。</p> <p>(o) 耐荷重を超えた場合、製品の変形や破損、または使用者の事故原因となるため必ず守る旨の注意事項。</p> <p>(7) 日常の点検、保守、清掃方法についての説明事項。</p> <p>(8) SGマーク制度は、バスボードの欠陥によって発生した人身事故に対する補償制度である旨</p> <p>(9) 諸元表（各部の寸法、質量、材料等）</p> <p>(10) 製造業者、輸入業者又は販売業者の名称及び連絡先又は連絡方法</p>	
--	---	--